

別添様式2-1

自然環境整備計画(国定公園等整備事業)
【令和3年度～令和7年度】

ぎふけん
岐阜県

令和2年12月
変更 令和3年12月

別添様式2-(2) 目標、計画期間及び整備方針(自然環境整備計画(国定公園等整備事業))

都道府県名	岐阜県	対象地域	東海自然歩道(奥矢作湖展望のみち 他)全線、中部北陸自然歩道(萩町合掌集落のみち 他)全線(連絡コース除く)、飛騨木曾川国定公園(特別保護地区 鬼岩園地 他)、揖斐養老関ヶ原国定公園(養老山頂登山道 他)
計画期間	令和 3 年度 ~ 令和 7 年度		

<p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大目標:東海自然歩道、中部北陸自然歩道、飛騨木曾川国定公園、揖斐関ヶ原養老国定公園の利用者の利便性や快適性、安全性の向上による自然とのふれあいの推進 ・目標1:老朽化施設の計画的な再整備により、利便性、快適性の改善を図る。 ・目標2:破損施設の再整備により、安全な利用を推進する。
--

<p>目標設定の根拠</p> <p>対象地域の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海自然歩道は、人々が自らの足で歩いて豊かな自然と貴重な文化財に触れ親しむため、県内の優れた自然景観を有する国定公園(飛騨木曾川国定公園、揖斐関ヶ原養老国定公園)や文化財を結ぶよう昭和45年から昭和48年にかけて整備し、多くの人に利用されてきた。しかし、整備から40年余りが経過し、全線において施設の破損・老朽化が著しいため、計画的に再整備を進め、かつ地元市町村において維持管理を行っているが、まだ多くの整備箇所が存在する。 ・中部北陸自然歩道は、東海自然歩道から隣接する長野県、富山県と連絡し、飛騨木曾川国定公園や県立自然公園等県内の優れた自然景観を有する箇所を通過するよう、平成7年から平成14年にかけて整備し、多くの人に利用されてきた。しかし、主に県内北部の高地、積雪寒冷地を通過するため、整備から10年以上経過した段階であるため、全線において施設の破損・老朽化が著しい状態となっている。地元市町村において維持管理を行っているが、破損、老朽化の速度は著しく、簡易な維持補修は追いつかない状態である。 ・飛騨木曾川国定公園内を通過する東海自然歩道の支線(鬼岩公園線)の入口付近の鬼岩園地を平成12年度から平成14年度かけて整備したが、施設が老朽化し、利用者の利便性に支障を来している。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に再整備を進めているものの、コース全体の破損、損傷箇所が減らず、地元や利用者からの整備要望に十分応えきれていない。また、利用施設として重要な公衆トイレの再整備が遅れており、老朽化が著しい施設が多く放置されているため、利用者や自然歩道沿線の住民からの苦情がある。

<p>対象地域の整備方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備方針1(利便性・快適性の改善) <ul style="list-style-type: none"> ○老朽化している既存施設(標識等)を撤去し、新たな施設を整備する。 ○利用者の利便性向上のための施設(公衆トイレ)を新しく整備するほか、利用者の快適性向上のため設備改修(便槽改修、手洗い設置)を行う。 ○整備にあたっては、県産材(間伐材を含む)を可能な限り使用し、国定公園、自然公園にふさわしい形状にする。 ○歩道については、利用者の利便性や快適性を考慮し、高齢者等にも歩きやすい構造にする。 ・整備方針2(施設の安全性の向上) <ul style="list-style-type: none"> ○老朽化に伴う破損により、利用上支障が生じている橋梁や階段工の施設について、取り替えを行う。 	<p>方針に沿った主要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標識(県) 東海自然歩道整備事業 中部北陸自然歩道整備事業 養老山頂登山道整備事業 関ヶ原博物館展示施設整備事業 ・公衆トイレ(県・市町村) 東海自然歩道整備事業 池田山園地整備事業 ・歩道(県・市町村) 東海自然歩道整備事業 中部北陸自然歩道整備事業 養老山頂登山道整備事業 関ヶ原園地整備事業 ・歩道(県・市町村) 東海自然歩道整備事業 中部北陸自然歩道整備事業 養老山頂登山道整備事業 ・橋梁(市町村) 鬼岩公園園地
--	--

目標を定量化する指標									
指標	単位	定義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値		
					2032	基準年度	2032	目標年度	
自然歩道利用者数	仙人	自然歩道の利用者数	自然公園等利用者数調 (環境省自然環境局)	長距離自然歩道の利用状況を指標とし、年々漸減する利用者について、平成30年度ベースの入込者数の水準を維持できる指標とする。	2032	平成30年度	2032	令和7年度	

<p>その他必要な事項</p>

別添様式2-(3) 交付対象事業経費配分等一覧表(国定公園等整備事業)

都道府県名	岐阜県
-------	-----

(金額の単位は千円)

総事業費(合計)	83,178	交付対象事業費(合計)	83,178	交付限度額(令和3年度～令和7年度)	37,430
----------	--------	-------------	--------	--------------------	--------

1 国定公園に係る事業(生態系維持回復事業を含む)

番号	公園名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象事業費	(参考)うち都道府県費	(参考)うち市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度					1年目(3年度)	2年目(4年度)	3年目(5年度)	4年目(6年度)	5年目(7年度)
1-1	揖斐関ヶ原養老国定公園	東海自然歩道整備事業	大垣市・垂井町・関ヶ原町・養老町・海津市・揖斐川町・池田町	岐阜県	8,600	5	7	8,600	8,600	4,730				2,600		3,400
1-2	飛騨木曾川国定公園	中部北陸自然歩道整備事業	可児市・七宗町・八百津町・下呂市	岐阜県	8,600	5	7	8,600	8,600	4,730			2,600	2,600	3,400	
1-4	揖斐関ヶ原養老国定公園	養老山頂登山道整備事業	大垣市・海津市・養老町	岐阜県	2,200	7	7	2,200	2,200	1,210					2,200	
1-8	揖斐関ヶ原養老国定公園	東海自然歩道整備事業	養老町	岐阜県	5,500	5	6	5,500	5,500	3,025				3,300		
1-10	飛騨木曾川国定公園	東海自然歩道整備事業	瑞浪市	瑞浪市	24,000	5		24,000	24,000	13,200		2,000		22,000		
					48,900			48,900	48,900	26,895	0	2,000	0	30,500	7,400	9,000

2 国指定鳥獣保護区に係る事業(国定公園外において行われる自然再生施設の整備事業であって、平成18年度以前からの継続事業であるもの)

番号	国指定鳥獣保護区名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象事業費	(参考)うち都道府県費	(参考)うち市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度					1年目(年度)	2年目(年度)	3年目(年度)	4年目(年度)	5年目(年度)
					0			0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 長距離自然歩道に係る事業(国立公園及び国定公園内の事業は除く)

番号	長距離自然歩道名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象事業費	(参考)うち都道府県費	(参考)うち市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分					
						開始年度	終了年度					1年目(年度)	2年目(年度)	3年目(年度)	4年目(年度)	5年目(年度)	
3-1	東海自然歩道	東海自然歩道整備事業	岐阜市・本巣市・各務原市・可児市・御嵩町・瑞浪市・恵那市・大垣市・海津市・養老町・垂井町・関ヶ原町・揖斐川町・池田町	岐阜県	10,717	5	7	10,717	10,717	5,895			2,117		2,600	2,600	3,400
3-2	中部北陸自然歩道	中部北陸自然歩道整備事業	可児市・八百津町・川辺町・白川町・中津川市・高山市・白川村・下呂市・飛騨市	岐阜県	8,800	5	7	8,800	8,800	4,840				2,600		2,600	3,600
3-6	東海自然歩道	東海自然歩道整備事業	垂井町	垂井町	1,232	3		1,232	1,232	678			1,232				
3-7	中部北陸自然歩道	中部北陸自然歩道整備事業	高山市	高山市	5,929	3	7	5,929	5,929	3,261			1,254	1,375	1,100	1,100	1,100
3-8	中部北陸自然歩道	中部北陸自然歩道整備事業	飛騨市	飛騨市	7,600	3	7	7,600	7,600	4,180			520	480	2,200	2,200	2,200
					34,278			34,278	34,278	18,854	0	5,123	1,855	8,500	8,500	10,300	

4 合計

番号	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象事業費	(参考)うち都道府県費	(参考)うち市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分					
					開始年度	終了年度					1年目(年度)	2年目(年度)	3年目(年度)	4年目(年度)	5年目(年度)	
					83,178			83,178	83,178	45,749	0	7,123	1,855	39,000	15,900	19,300

別添様式2-(4) 交付対象事業概要等一覧表(国定公園等整備事業)

都道府県名	岐阜県
-------	-----

1 国定公園に係る事業(生態系維持回復事業を含む)

番号	公園名	事業名	事業概要	新規・再整備	既存施設の有無	既存施設の概要	整備年度	国庫補助の有無	交付対象事業の適合
1-1	揖斐関ヶ原養老国定公園	東海自然歩道整備事業	歩道改修1km(標識60基、階段50段、木柵工、橋梁等)	再整備	○	標識60基、階段50段、橋梁(木製)L=6.0m	H3~H14	○	○
1-2	飛騨木曾川国定公園	中部北陸自然歩道整備事業	歩道改修(標識10基等)	再整備	○	標識 10基	H8~H11	○	○
1-4	揖斐関ヶ原養老国定公園	養老山頂登山道整備事業	歩道改修2km(標識10基、木柵工、路側等)	再整備	○	標識 10基	S62~S63	×	○
1-8	揖斐関ヶ原養老国定公園	東海自然歩道整備事業	トイレ(給水施設設置)1箇所	再整備	○	トイレ1箇所	H8	○	○
1-10	飛騨木曾川国定公園	東海自然歩道整備事業	トイレ(洋式化・凍結防止施設設置) 1棟	再整備	○	トイレ1箇所	H12	○	○

2 国指定鳥獣保護区に係る事業(国定公園外において行われる自然再生施設の整備事業であって、平成18年度以前からの継続事業であるもの)

番号	公園名・国指定鳥獣保護区名	事業名	事業概要	新規・再整備	既存施設の有無	既存施設の概要	整備年度	国庫補助の有無	交付対象事業の適合

3 長距離自然歩道に係る事業(国立公園及び国定公園内の事業は除く)

番号	長距離自然歩道名	事業名	事業概要	新規・再整備	既存施設の有無	既存施設の概要	整備年度	国庫補助の有無	交付対象事業の適合
3-1	東海自然歩道	東海自然歩道整備事業	歩道整備5km(標識46基等)	再整備	○	標識46基、階段340段、野外卓2基、トイレ1箇所	H3~H14	○	○
3-2	中部北陸自然歩道	中部北陸自然歩道整備事業	歩道整備5km(標識30基等)	再整備	○	標識 30基、階段 20段、木橋 1基、ベンチ 2基	H8~H12	○	○
3-6	東海自然歩道	東海自然歩道整備事業	歩道改修(トイレ、東屋改修)	再整備	○	トイレ1箇所、東屋1箇所	H16	○	○
3-7	中部北陸自然歩道	中部北陸自然歩道整備事業	歩道改修500m(木橋3.6m)	再整備	○	木橋3.6m	不明	×	○
3-8	中部北陸自然歩道	中部北陸自然歩道整備事業	歩道改修6.2km(階段改修N=20基、ベンチN=3基、標識20基)	再整備	○	階段改修N=20基、ベンチN=3基、標識20基	不明	×	○

(参考) 自然環境整備計画(国定公園等整備事業)(岐阜県)の概要図

<p>個別地域 東海自然歩道(奥矢作湖展望のみち他)全線、 中部北陸自然歩道(荻町合掌集落のみち他)全線(連絡コース除く)、 飛騨木曾川国定公園(特別保護地区 鬼岩園地他)、揖斐養老関ヶ原国定公園(養老山頂登山道他)</p>	<p>所在地 岐阜市・本巣市・各務原市・可児市・御嵩町・瑞浪市・恵那市・可児市・七宗町・八百津町・川辺町・白川町 ・中津川市・高山市・飛騨市・白川村・大垣市・垂井町・関ヶ原町・養老町・海津市・揖斐川町・池田町</p>
---	--

※ 個別地域の図面を添付すること。

